

伊賀市 事務事業評価シート

整備事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	855	臨時地方道整備事業	01	01	一般会計
基本施策	50	市内道路網を機能的に強化する	08	08	土木費
			02	02	道路橋りょう費
			03	03	道路新設改良費
担当部課名	大山田支所産業建設課		102	102	臨時地方道整備事業
作成者氏名	廣田 稔	連絡先	47-1157	01	臨時地方道整備事業

事業の計画・内容

整備 目 的	未改良道路等の整備、改良を進め、市民生活に密着した安全で快適な道路網を構築する	1 整備面積等	市道改良30箇所 市道舗装50箇所
		2 規模・構造	L=1,500m L=7,500m
		3 総事業費(千円)	85,710

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.5	0.5	0.5
	人件費合計(A)	3,600	3,600	3,600
②支出内訳 (千円)	事業費(B)	24,176	17,934	10,000
	委託料	836	5,400	1,000
	工事費	22,110	11,600	8,500
	その他	1,230	934	500
合計(A+B)		27,776	21,534	13,600
③財源内訳 (千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債		5,000	
	受益者負担 その他特財		10,000	
一般財源	27,776	6,534	13,600	
上記①～③に関する特記事項				

根拠法令・要綱等
関連事業

事業年度	開始年度	平成	年度	終了年度	平成	22	年度
------	------	----	----	------	----	----	----

進捗状況	区分	年度				
		H17	H18	H19	H20	H21
	委託料	836	5,400	1,000	1,000	1,000
	工事費	22,110	11,600	8,500	8,500	8,500
	進捗率	28.2	49.1	60.8	72.5	84.1

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	目標
整備箇所	整備延長が安全で快適な道路網を構築するという指標となる	平成 17 年度 改良箇所9箇所

事業開始時からの状況変化等

狭隘箇所・災害危険箇所の改良等も進める必要がある
--------------------------

評価	必要性	4	拡大 事業費の増大 改良箇所の早期事業実施のため	総合評価 <b>A</b>
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	3		